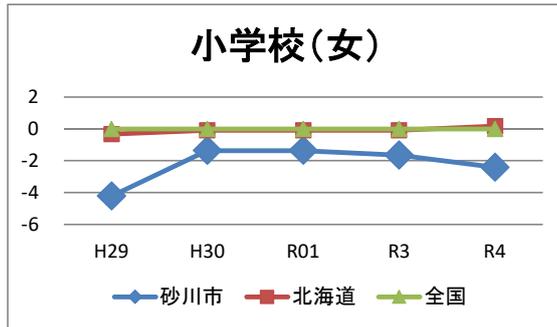
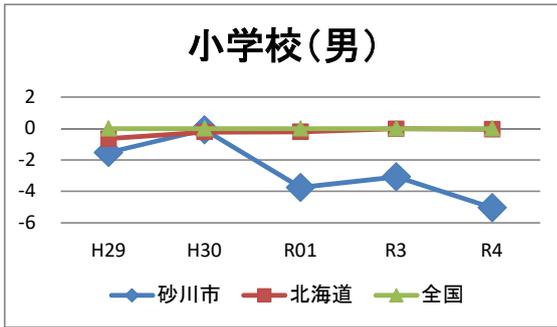


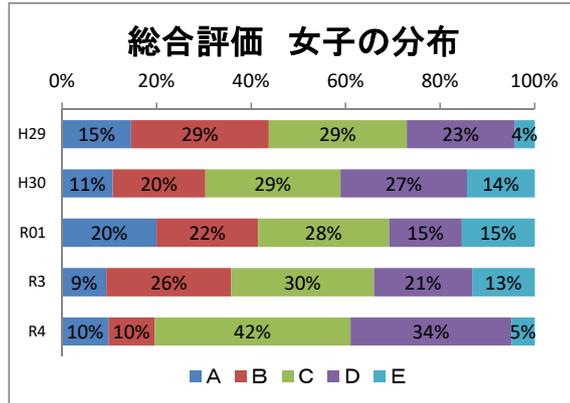
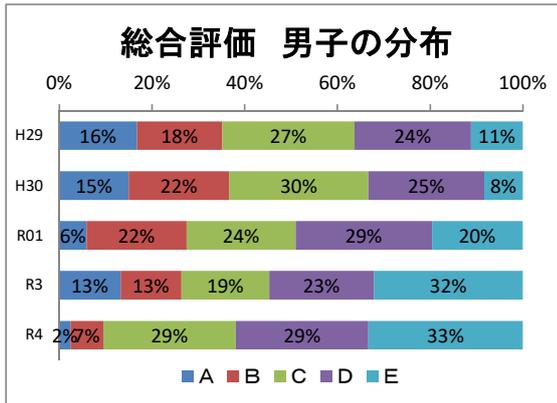
小学生の体力【学校数5校：83名（男子42名、女子41名）】

※数値は少数第1位を四捨五入

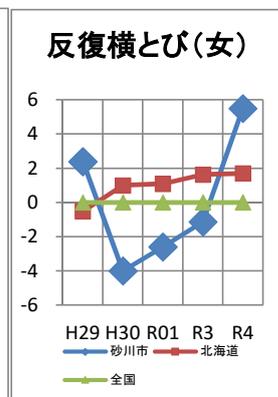
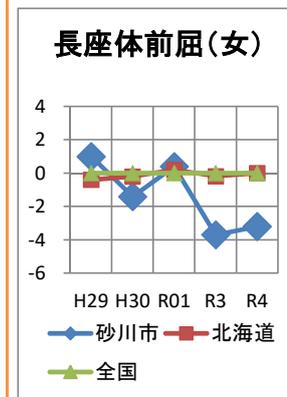
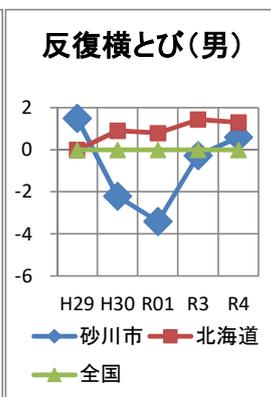
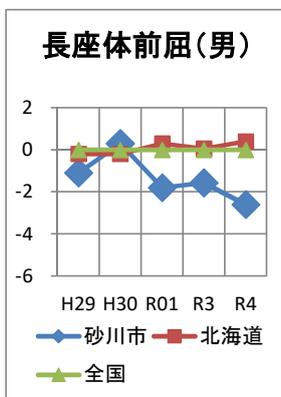
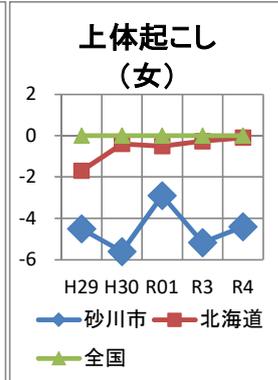
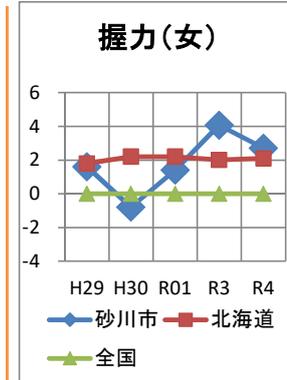
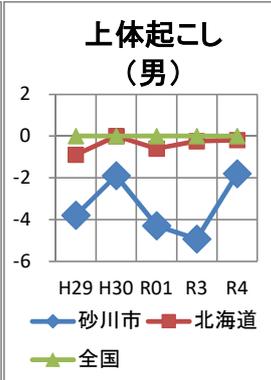
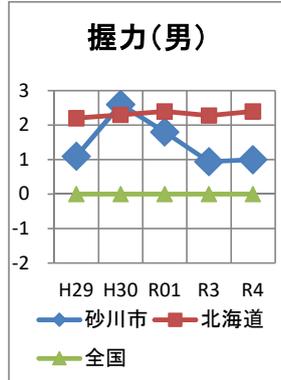
1 体力の合計点【全国平均値との差：経年推移】

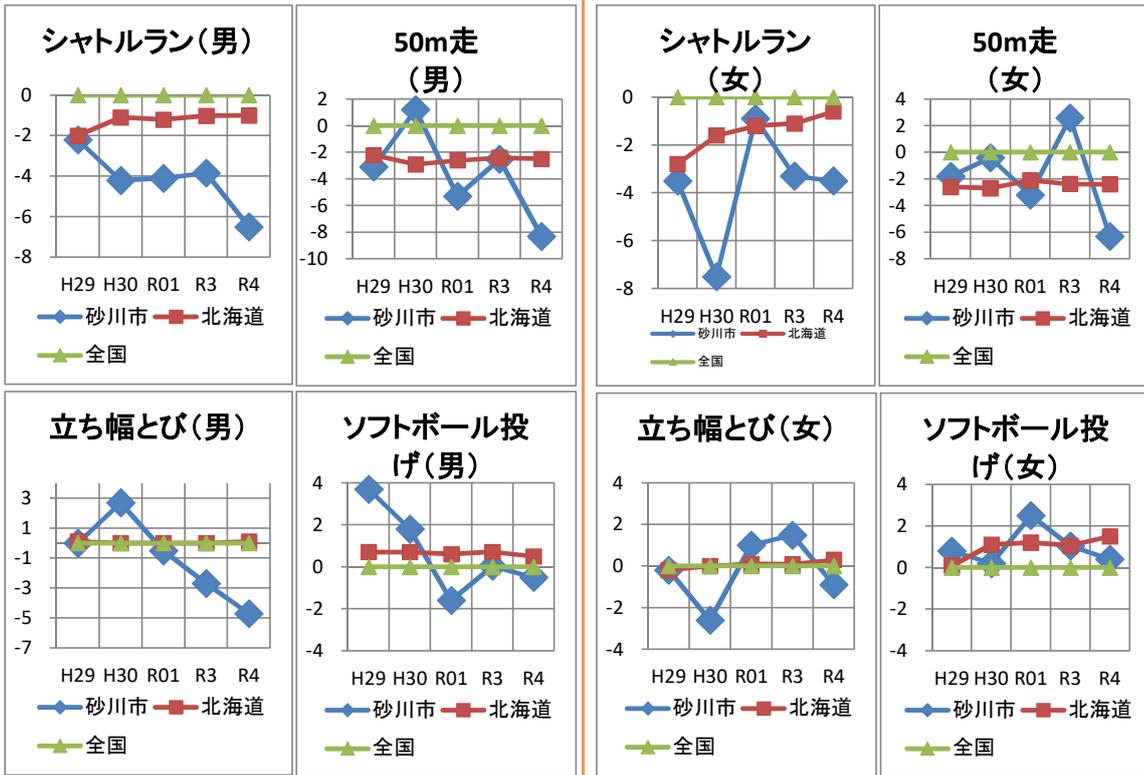


2 市内児童の体力総合評価【5段階評価：経年推移】

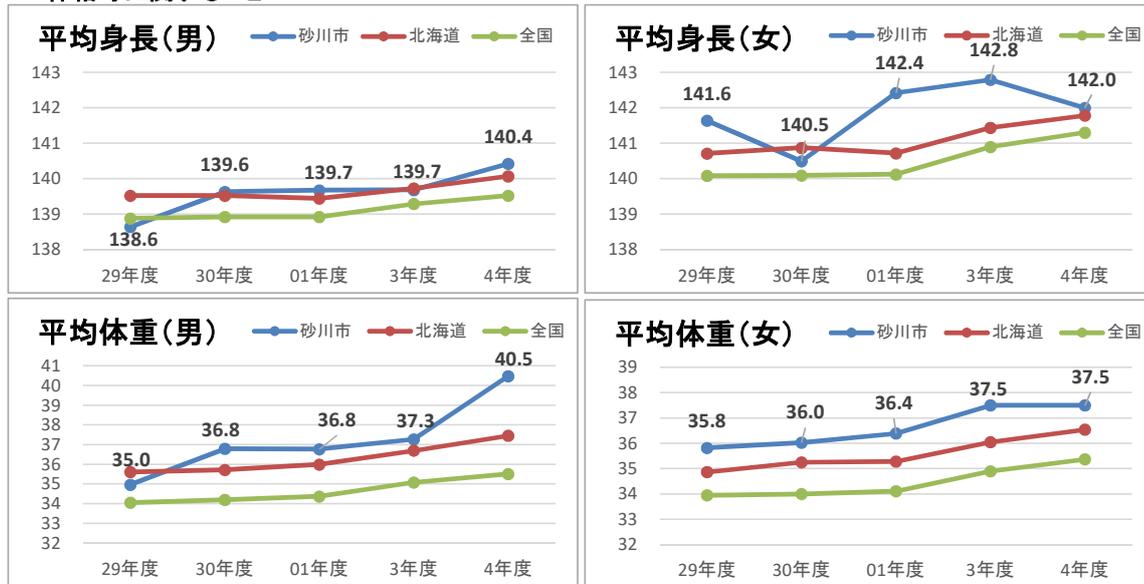


3 各種目の状況【全国を50とした時の偏差値(T得点)との差：経年推移】





4 体格等に関すること



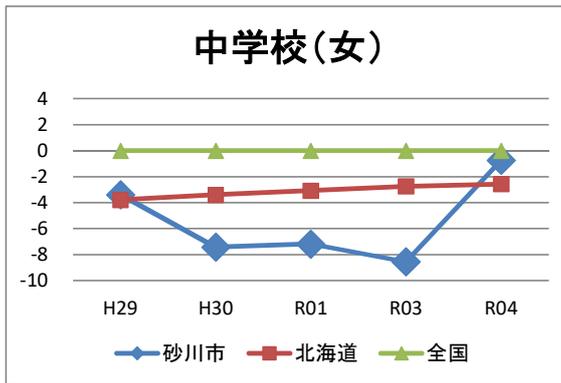
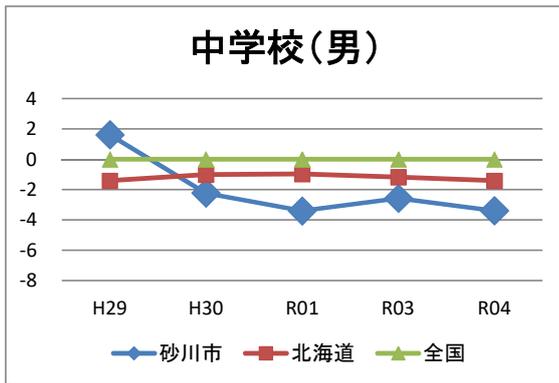
5 分析結果と今後に向けて

- 体力の合計点では、男女とも全国平均を下回ったが、男子は全国平均との差が大きくなってきており、女子は全国平均に近い結果となっている。また、5段階評価では、男子はEの割合が多く、女子はCの割合が多くなっている。
- 男子については、「反復横とび」が全国平均を上回り、「ソフトボール投げ」が全国平均と同程度、他の種目は全国平均を下回っている。令和3年度との比較では、「上体起こし」「反復横とび」で改善傾向が見られているが、他の種目では課題が見られる。
- 女子については、「握力」「反復横とび」が全国平均を上回り、「立ち幅とび」「ソフトボール投げ」が全国平均と同程度となっている。令和3年度との比較では、「上体起こし」「長座体前屈」「反復横とび」で改善傾向が見られている。
- 全体的には、筋持久力が必要となる「上体起こし」に改善が見られているが、持久力が必要となる「シャトルラン」に課題が見られることから、持久力を付ける運動などを意図的・計画的に体育の授業などにおいて取り扱っていく必要がある。

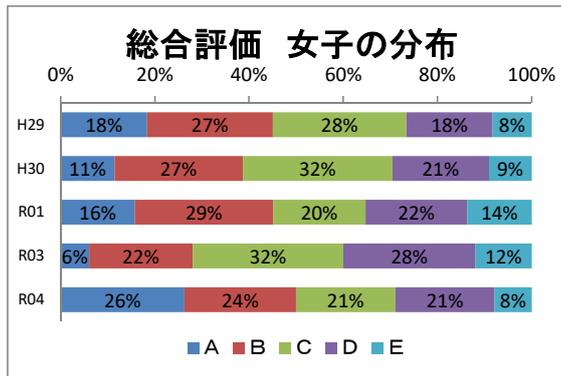
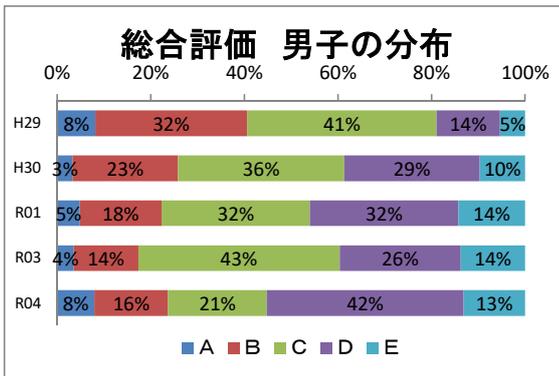
中学生の体力【学校数2校：109名（男子50名、女子59名）】

※数値は少数第1位を四捨五入

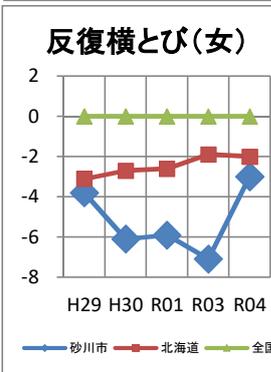
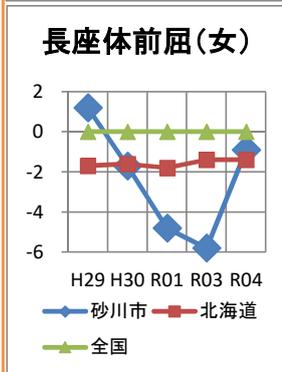
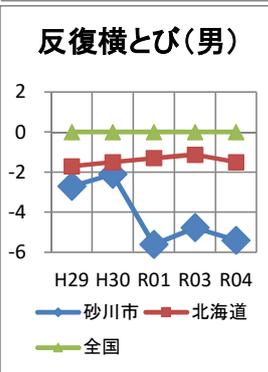
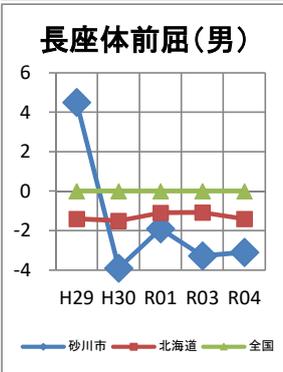
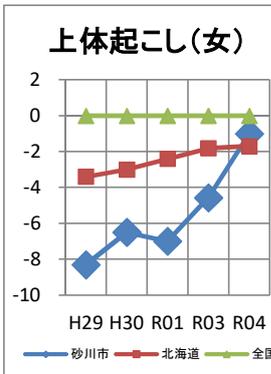
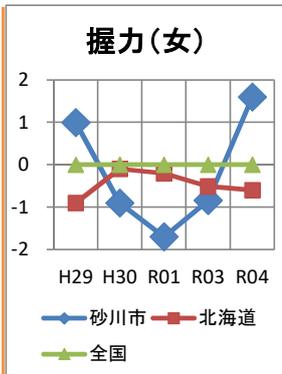
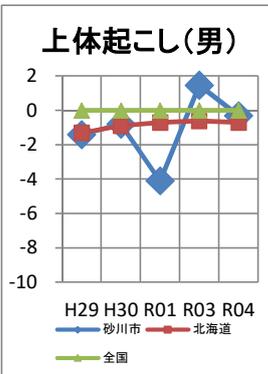
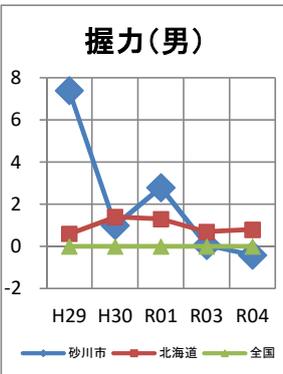
1 体力の合計点【全国平均値との差:経年推移】

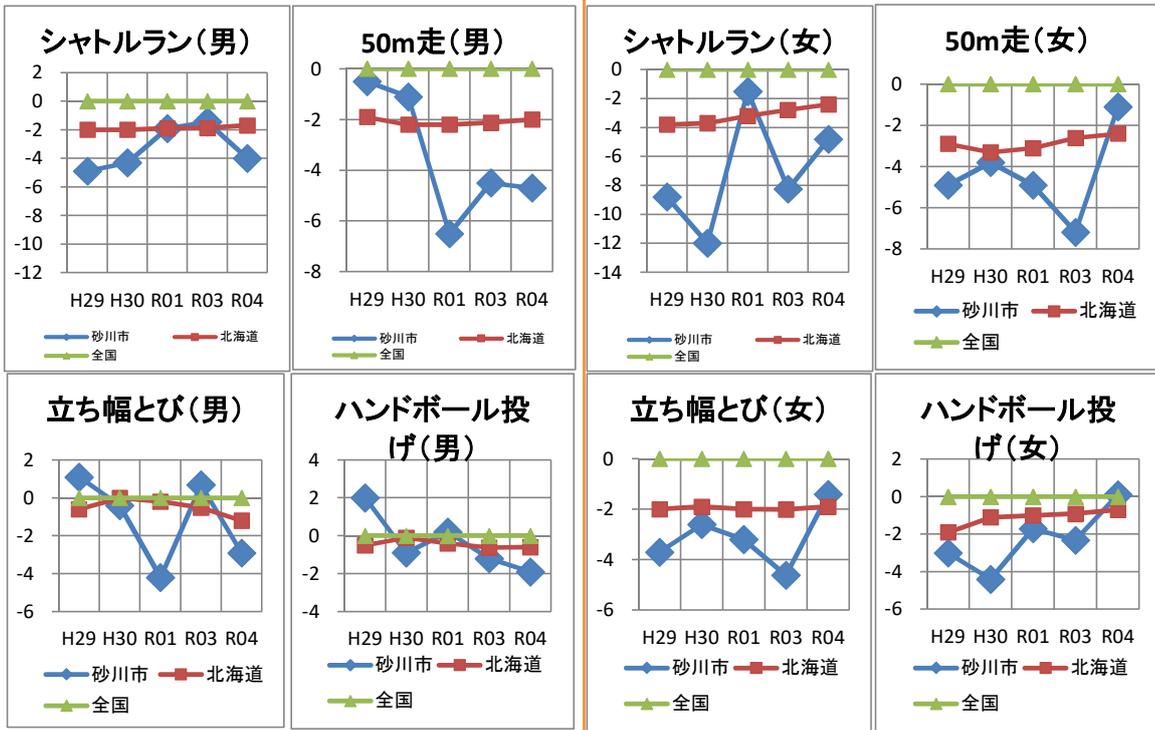


2 市内生徒の体力総合評価【5段階評価:経年推移】

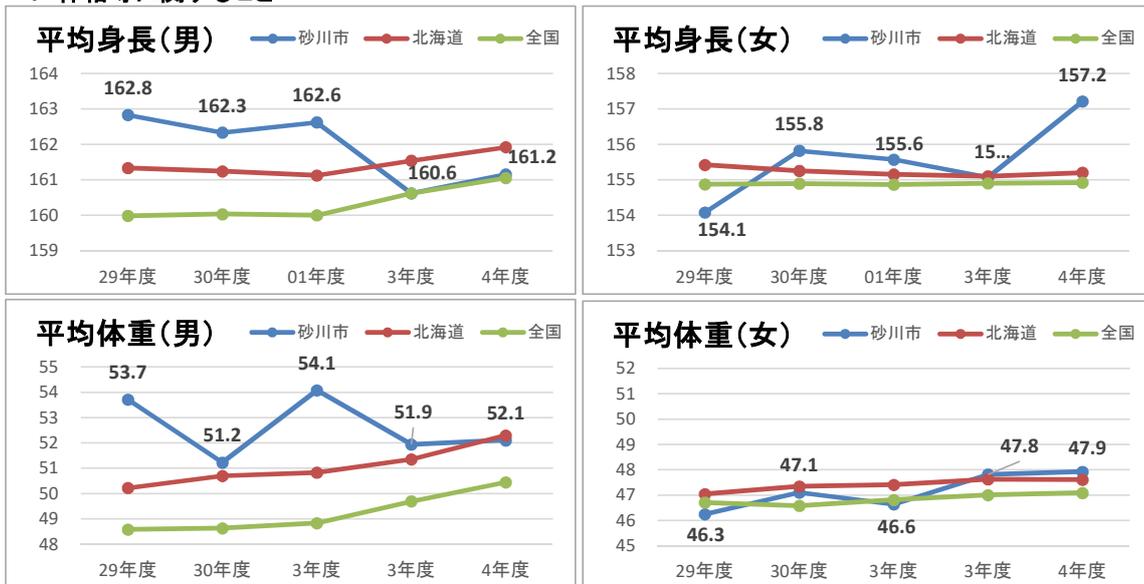


3 各種目の状況【全国を50とした時の偏差値(T得点)との差:経年推移】





4 体格等に関すること

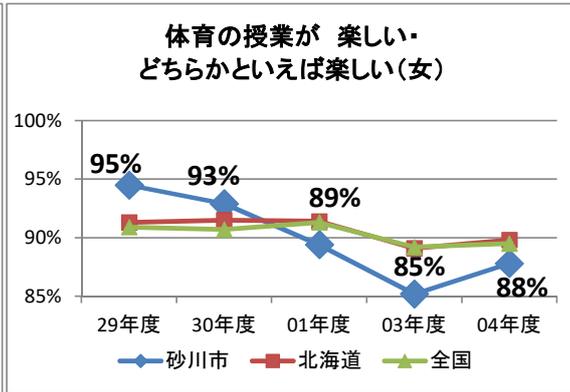
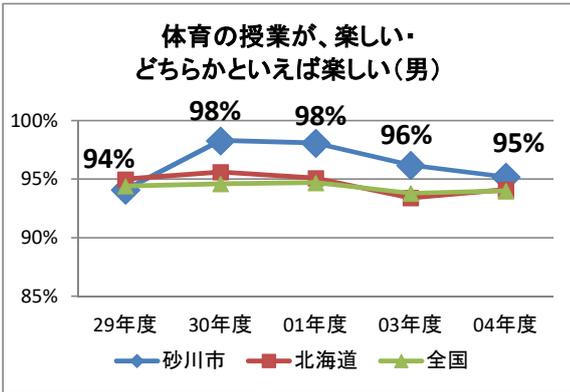


5 分析結果と今後に向けて

- 体力の合計点では、男子は全国平均を下回ったが、女子は全国平均と同程度となるなど、大幅な改善が見られている。また、5段階評価では、男子はDの割合が多く、女子はAの割合が多くなっている。
- 男子については、全国平均を上回った種目はなかったが、「握力」「上体起こし」が全国平均と同程度、他の種目は全国平均を下回っている。特に敏捷性が求められる「反復横とび」において課題が見られる。
- 女子については、「握力」が全国平均を上回り、「上体起こし」「長座体前屈」「50m走」「ハンドボール投げ」が全国平均と同程度となるなど、全ての種目において改善傾向が見られている。
- 全体的には、敏捷性が必要になる「反復横とび」持久力が必要となる「シャトルラン」に課題が見られることから、これらを意識した運動を意図的・計画的に体育の授業などにおいて取り扱っていく必要がある。

小学生・質問紙【学校数5校：83名（男子42名、女子41名）】

1 体育の授業に関する意識について



2 体育の授業中、できなかったことができるようになったきっかけについて

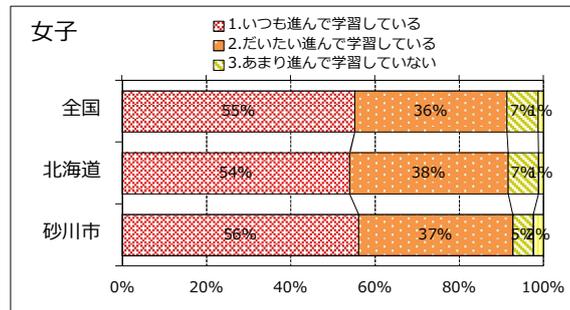
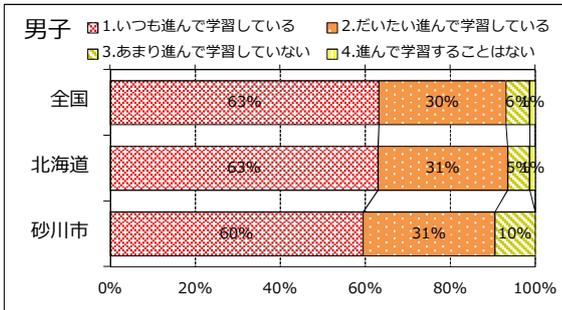
男子児童の割合 * 複数回答有

| | |
|-----------------------------|-----|
| 1.授業中に先生に個別にコツやポイントを教えてもらった | 50% |
| 2.授業中に自分で工夫した | 26% |
| 3.自分に合った場やルールが用意された | 7% |
| 4.先生や友達のまねをしてみた | 48% |
| 5.友達に教えてもらった | 48% |
| 6.授業中に自分の動きを動画で見た | 7% |
| 7.授業外に先生に教えてもらった | 5% |
| 8.授業外に自分で練習した | 12% |
| 9.授業外に本や動画を見た | 7% |
| 10.できるようになったことがない | 7% |

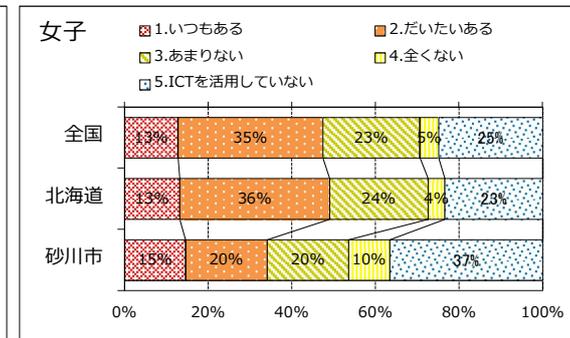
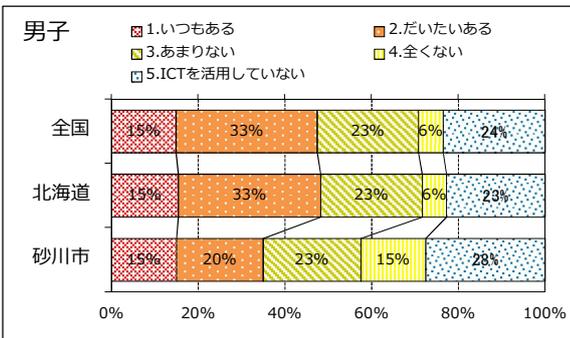
女子児童の割合 * 複数回答有

| | |
|-----------------------------|-----|
| 1.授業中に先生に個別にコツやポイントを教えてもらった | 37% |
| 2.授業中に自分で工夫した | 32% |
| 3.自分に合った場やルールが用意された | 2% |
| 4.先生や友達のまねをしてみた | 63% |
| 5.友達に教えてもらった | 66% |
| 6.授業中に自分の動きを動画で見た | 10% |
| 7.授業外に先生に教えてもらった | 12% |
| 8.授業外に自分で練習した | 44% |
| 9.授業外に本や動画を見た | 12% |
| 10.できるようになったことがない | 5% |

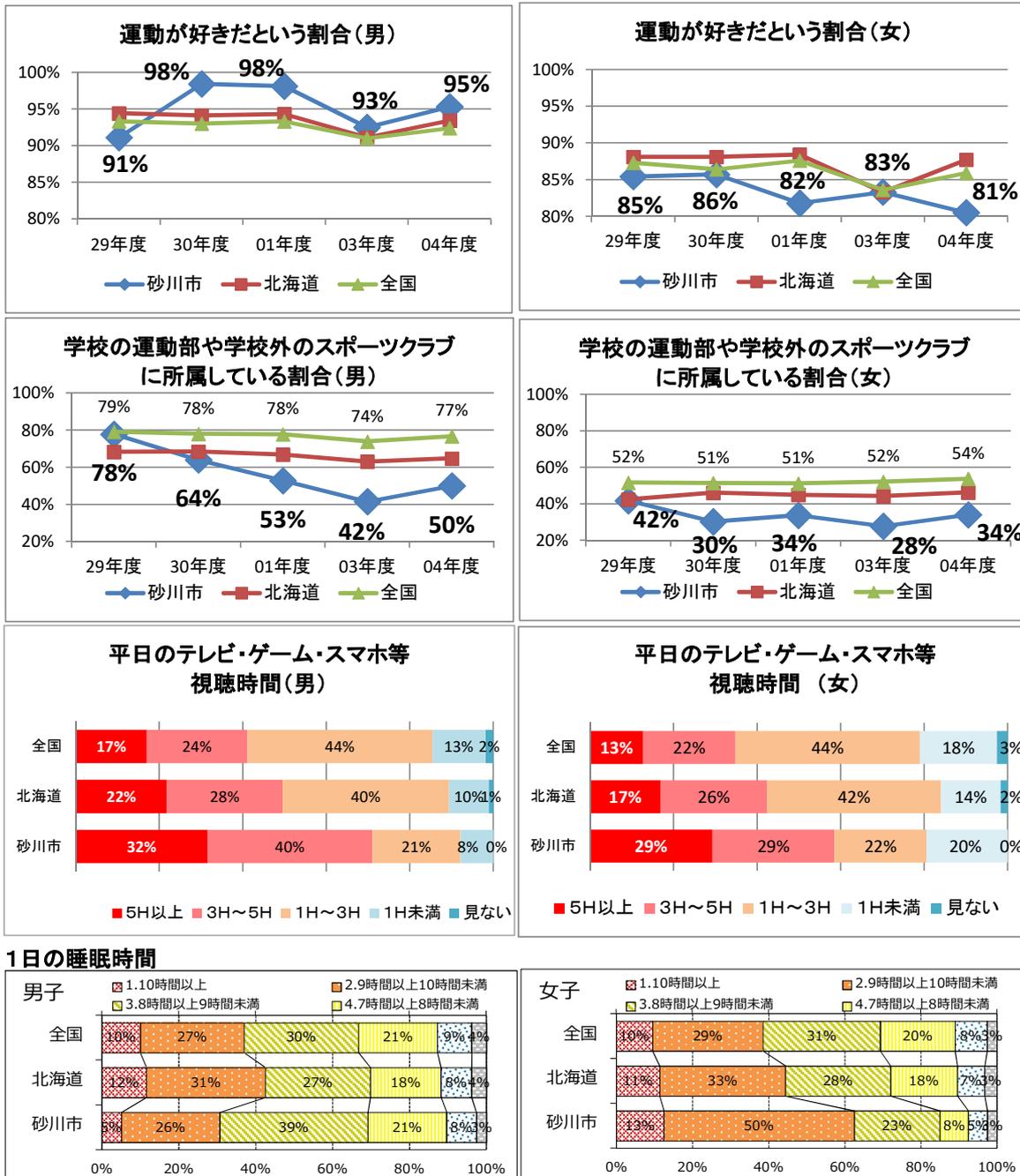
3 体育の授業における学習意欲について



4 体育の授業におけるタブレットなどICTの活用状況について



5 運動やスポーツ、生活習慣の状況について

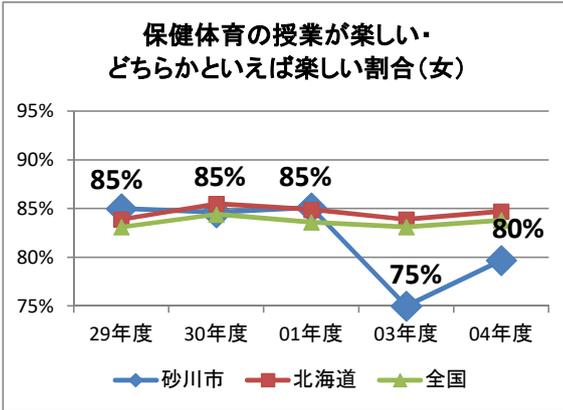
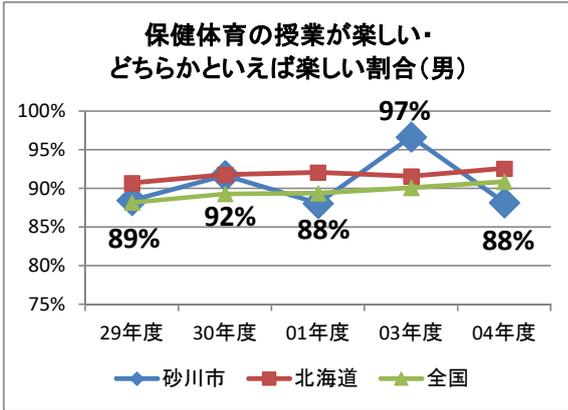


5 分析結果と今後に向けて

- 体育の授業についての、「楽しい」という回答が、男女ともに全国平均と同程度となっている。また、体育の授業における学習意欲についても全国・全道と同様の傾向が見られている。体育の授業において、タブレット端末などICTを活用する機会については、全国平均を下回っていることから、体の動かし方の確認や振り返りなどの場面で効果的に活用するなどして、子どもたちの学習意欲の向上を図っていくことが求められる。
- 「運動が好き」という割合は、男子は全国平均を若干上回っているが、女子については総合評価の結果に反して、全国平均を下回っている。また、運動部やスポーツクラブに所属している割合は、男女ともに全国平均を下回っている。平日のテレビ・ゲーム・スマホ等を視聴する時間は、男女とも長時間使用している割合が全国平均を上回っており、特に5時間以上視聴している割合が全国平均の約2倍近くとなっていることから、学校と家庭が連携した生活習慣の改善を図る取組が必要である。

中学生・質問紙【学校数2校：109名（男子50名、女子59名）】

1 保健体育の授業に関する意識について



2 保健体育の授業中、できなかったことができるようになったきっかけについて

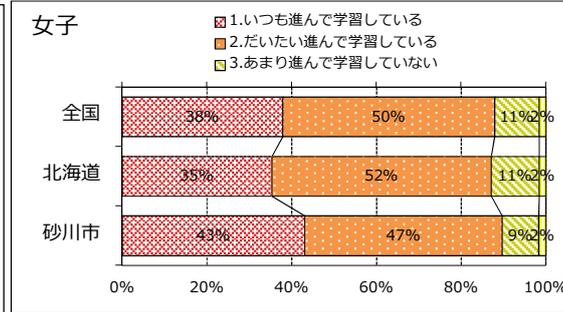
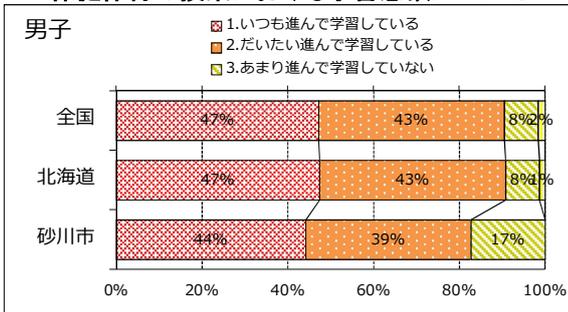
男子生徒の割合 * 複数回答有

| | |
|-----------------------------|-----|
| 1.授業中に先生に個別にコツやポイントを教えてもらった | 54% |
| 2.授業中に自分で工夫した | 39% |
| 3.自分に合った場やルールが用意された | 10% |
| 4.先生や友達のまねをしてみた | 40% |
| 5.友達に教えてもらった | 44% |
| 6.授業中に自分の動きを動画を見た | 17% |
| 7.授業外に先生に教えてもらった | 6% |
| 8.授業外に自分で練習した | 4% |
| 9.授業外に本や動画を見た | 8% |
| 10.できるようになったことがない | 8% |

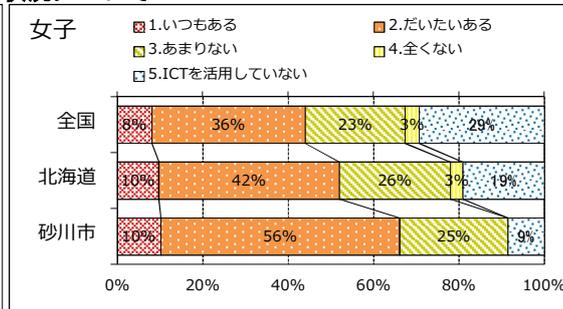
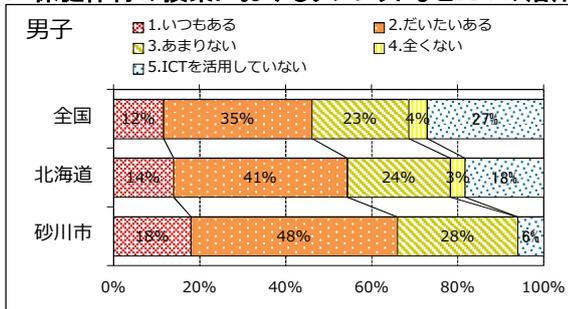
女子生徒の割合 * 複数回答有

| | |
|-----------------------------|-----|
| 1.授業中に先生に個別にコツやポイントを教えてもらった | 44% |
| 2.授業中に自分で工夫した | 19% |
| 3.自分に合った場やルールが用意された | 7% |
| 4.先生や友達のまねをしてみた | 60% |
| 5.友達に教えてもらった | 63% |
| 6.授業中に自分の動きを動画を見た | 14% |
| 7.授業外に先生に教えてもらった | 0% |
| 8.授業外に自分で練習した | 11% |
| 9.授業外に本や動画を見た | 7% |
| 10.できるようになったことがない | 5% |

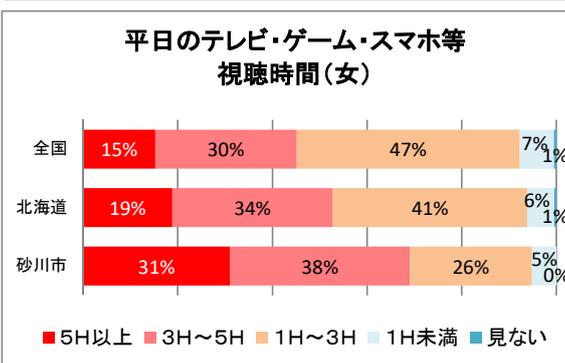
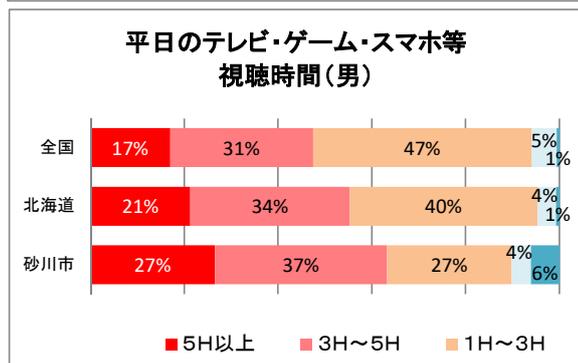
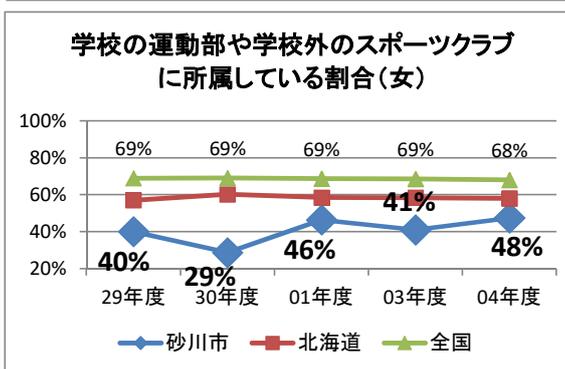
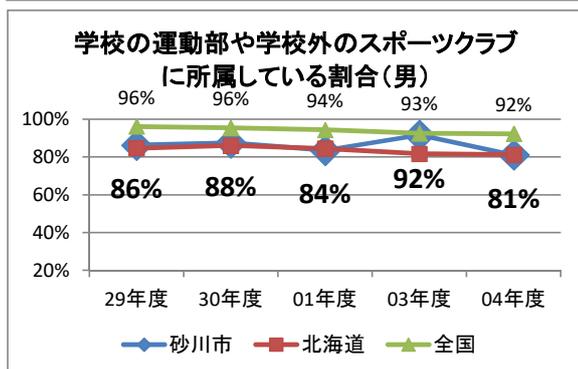
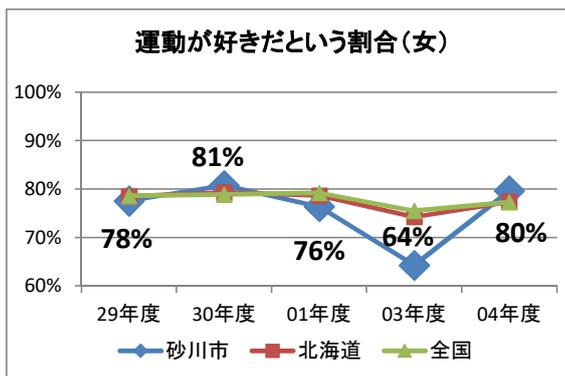
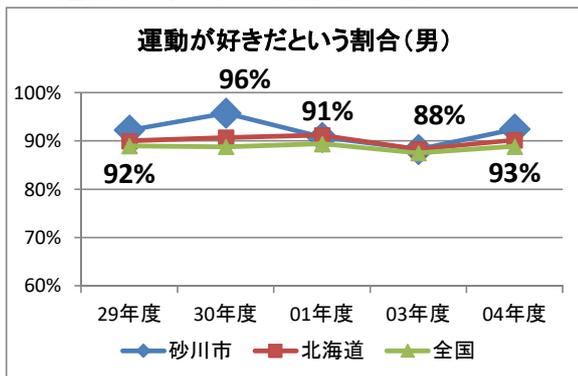
3 保健体育の授業における学習意欲について



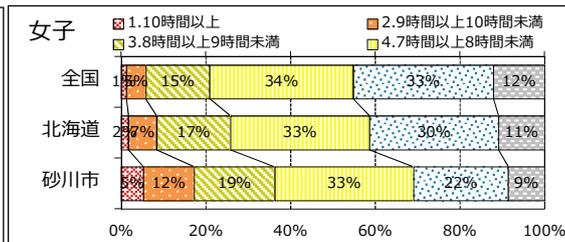
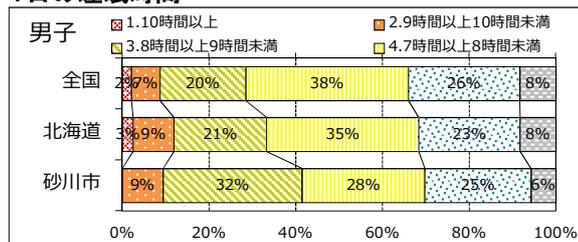
4 保健体育の授業におけるタブレットなどICTの活用状況について



5 運動やスポーツ、生活習慣の状況について



1日の睡眠時間



5 分析結果と今後に向けて

- 保健体育の授業についての、「楽しい」という回答が、男女ともに全国平均を下回っている。また、体育の授業における学習意欲については、あまり進んで学習していない男子の割合が全国と比較すると多くなっている。
保健体育の授業において、タブレット端末などICTを活用する機会については、男女ともに全国平均を上回っており、日常の学習活動の中でICT機器が効果的に活用されていることが伺われる。
- 「運動が好き」という割合は、男女ともに全国平均を若干上回っている。また、運動部やスポーツクラブに所属している割合は、男女ともに全国平均を若干下回っている。
平日のテレビ・ゲーム・スマホ等を視聴する時間は、男女とも長時間使用している割合が全国平均を上回っており、特に5時間以上視聴している割合が全国平均の約2倍近くとなっていることから、学校と家庭が連携した生活習慣の改善を図る取組が必要である。